

仕様書番号	7
部隊名	総務部管理課営繕班
作成年月日	令和5年1月26日

電気需給契約仕様書

1 概要

- (1) 件名 陸上自衛隊勝田駐屯地で使用する電気
- (2) 需要場所 陸上自衛隊勝田駐屯地
茨城県ひたちなか市勝倉3433
- (3) 業種及び用途 官公署（国家事務）

2 仕様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給方式 交流3相3線式
- イ 供給電圧 6,000V
- ウ 計量電圧 6,000V
- エ 標準周波数 50Hz
- オ 電気方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- ア 予定契約電力 1,050kW
- イ 予定使用電力量 3,849,687kWh
(駐屯地月別電力量は別紙第1のとおり。)

ウ 実績使用電力量等

- (7) 最大電力 1,034kW
(駐屯地月別最大電力は別紙2のとおり。)
- (i) 使用電力量 3,849,687kWh
 - a 夏季 1,178,903kWh
 - b その他季 2,670,784kWh
- (ウ) 令和4年度夏季使用最大月負荷曲線
(別紙第3のとおりとする。)

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率60%とすること。

参照：「RE TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 供給電力が(3)の条件を満たすことを証明する資料の提出

乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を甲に書面で半期ごとに提出することとする。

(付紙 特定電源割当証明書様式例を参照)

(5) 使用期間

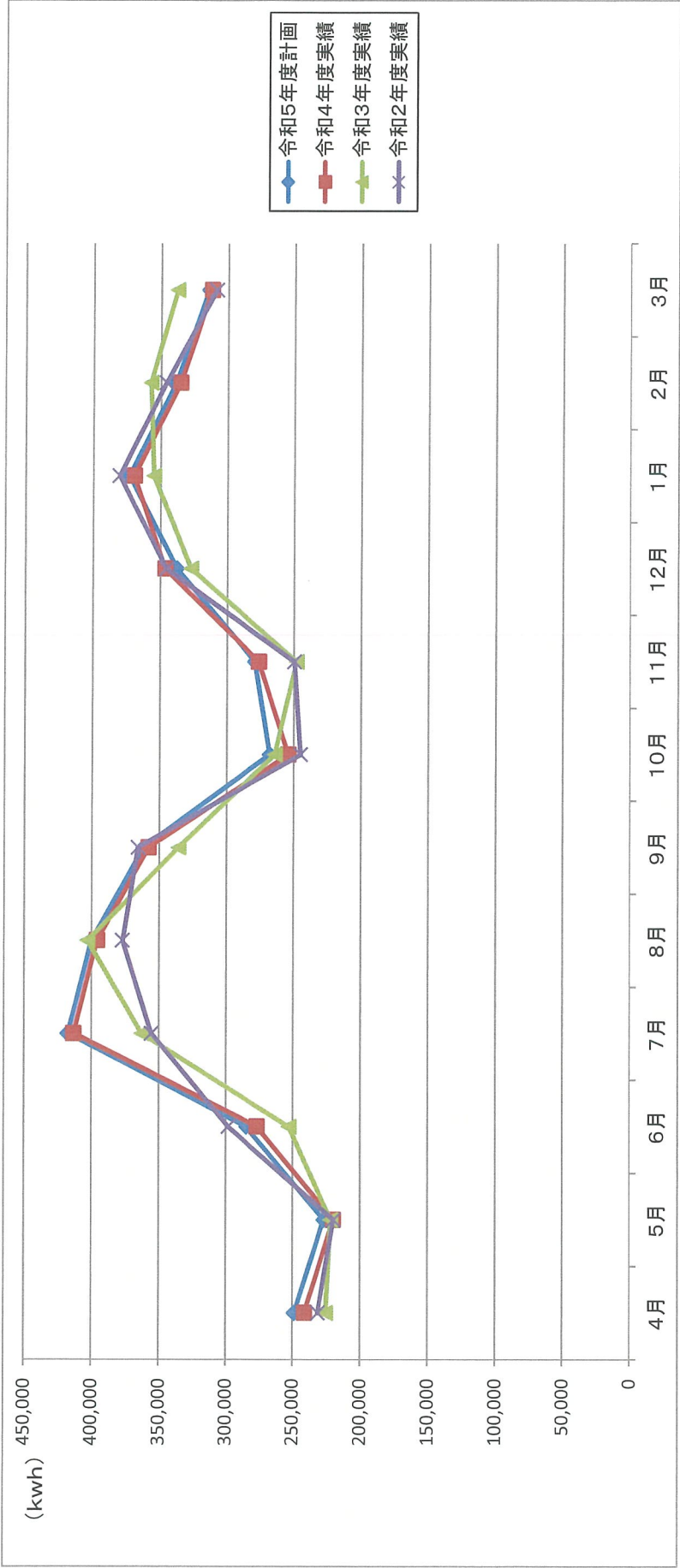
自令和5年4月1日0:00～至令和6年3月31日24:00

- (6) 電力量等の検針
 - ア 自動検針装置 有
 - イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
 - ウ 計量器 電力需給用複合計器（普通級）
- (7) 需給地点
需要場所における陸上自衛隊勝田駐屯地に設置した第1号柱の開閉器
電源側接続点
- (8) 電気工作物の財産分界点
需給地点に同じ
- (9) 保安上の責任分界点
電気工作物の財産分界点に同じ

3 その他

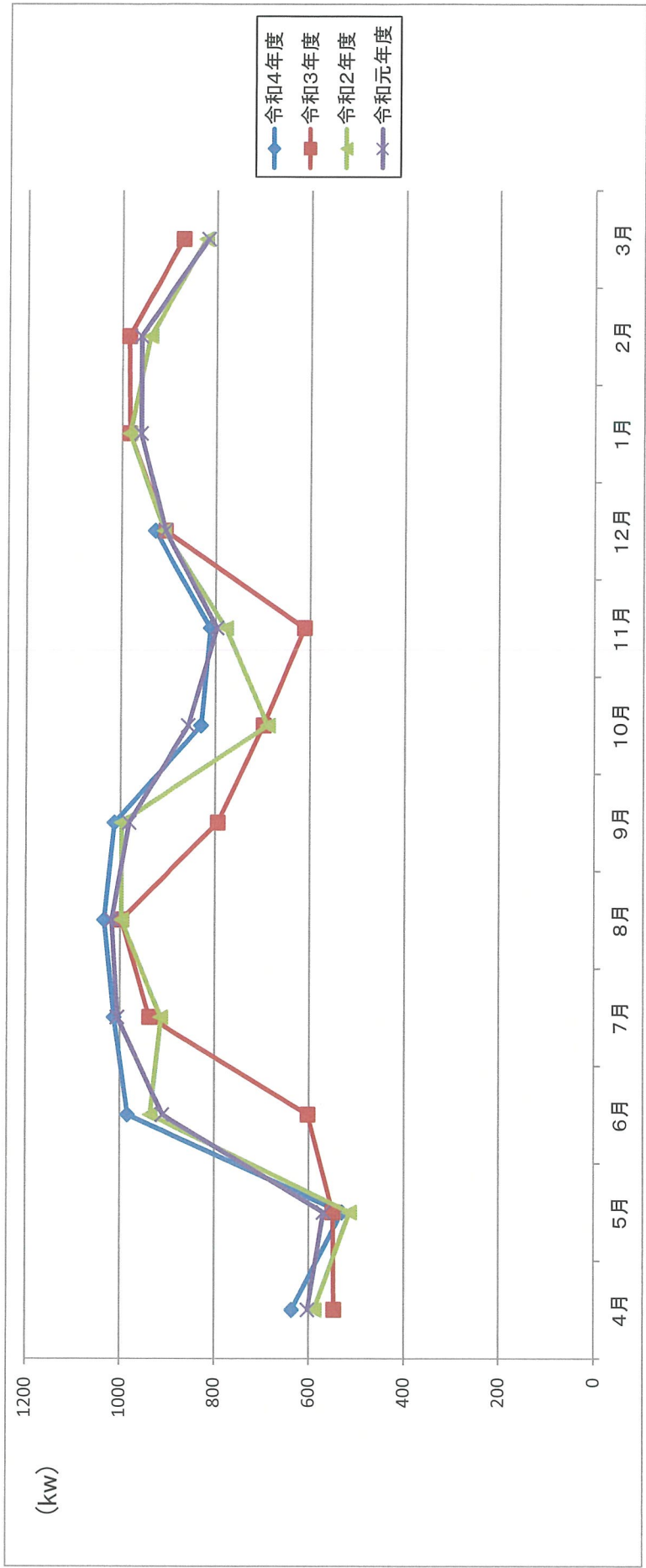
- (1) 力率は契約期間中100パーセントを保持する予定
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。
500KVA 1台
- (4) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃焼費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、関東管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- (5) その他、この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

駐屯地月別電力量(実績・計画)



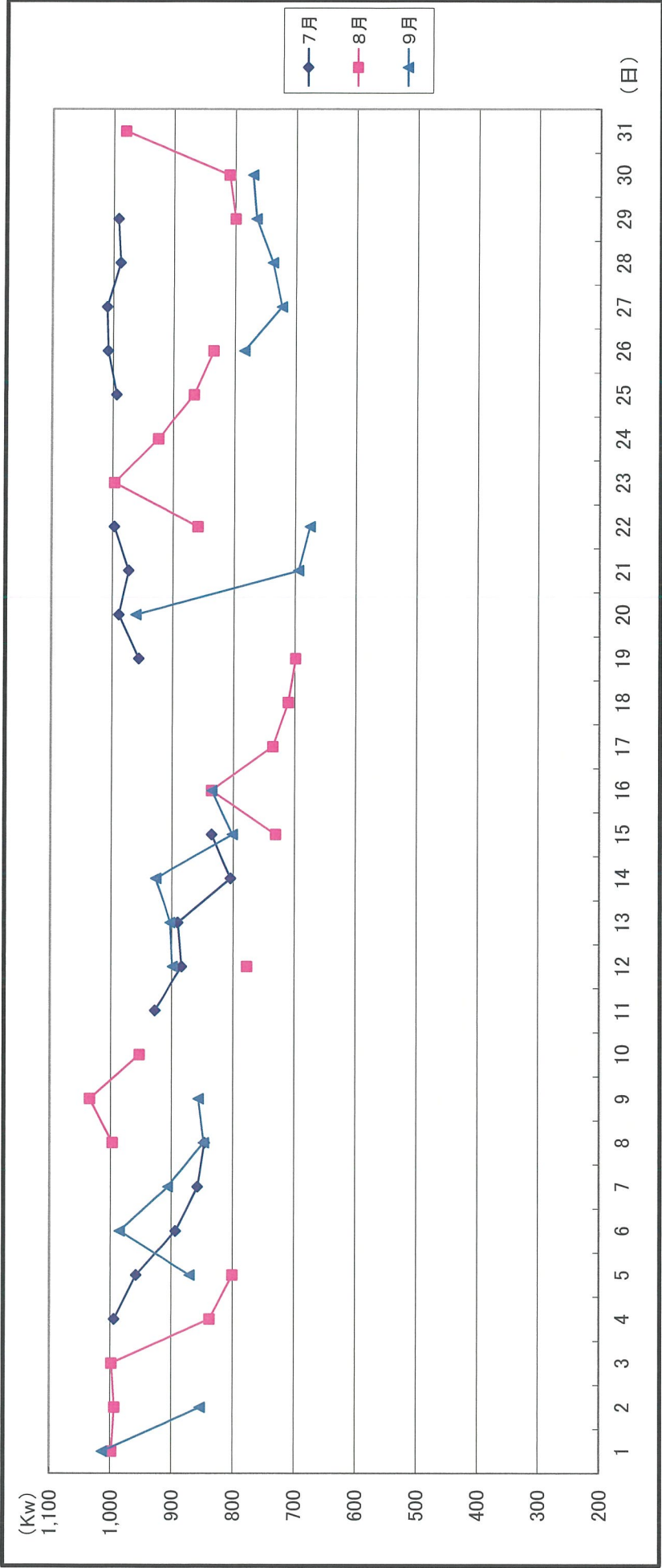
電力量 (kwh)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和5年度計画	248,662	226,996	284,576	417,267	399,917	361,719	267,804	278,888	337,653	373,357	338,673	3,849,687
	令和4年度実績	241,200	219,749	276,758	413,136	395,957	358,138	253,946	276,127	346,512	369,660	335,320	3,798,593
	令和3年度実績	225,384	221,810	252,890	362,863	402,972	335,597	263,928	247,958	327,017	355,056	357,408	3,690,637
	令和2年度実績	231,166	219,710	298,135	355,721	377,210	365,770	244,870	249,629	345,449	380,527	308,441	3,722,571

駐屯地月別最大電力(実績)



最大電力 kw	各年度の最大値											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	令和4年度	636	530	984	1013	1034	1013	830	811	929		
	令和3年度	547	549	602	938	998	794	698	612	907	984	986
	令和2年度	588	514	936	914	998	998	689	778	910	984	941
令和元年度	602	569	910	1006	1018	982	857	797	907	960	960	818

夏季使用最大月負荷曲線(駐屯地)



		備考																													各月最大値		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		30	31
7月		998			994	958	893	857	846			928	884	890	804	835			956	989	973	997				994	1,008	1,010	988	992			
8月		998	993	998	837	800		997	1,034	953		777				730	835	735	710	698			859	997	925	866	834			799	809	980	
9月		1,013	853			870	985	906	847	856			899	903	927	801	835				961	694	675				784	723	738	765	771		

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

特定電源割当証明書

●●●●
〇〇 〇〇 様〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。

また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 〇〇〇〇
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間

〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生エネルギー由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生エネルギー比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生エネルギー

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計(kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					

総計(kWh)

仕 様 書 番 号	8
部 隊 名	総務部管理課営繕班
作 成 年 月 日	令和5年1月23日

電気需給契約仕様書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊水戸渡河演習場で使用する電気
- (2) 需 要 場 所 陸上自衛隊水戸渡河演習場
茨城県水戸市飯富 1
- (3) 業種及び用途 官公署（国家事務）

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給方式 交流 3 相 3 線式
- イ 供給電圧 6, 0 0 0 V
- ウ 計量電圧 6, 0 0 0 V
- エ 標準周波数 5 0 H z
- オ 電気方式 1 回線受電
- カ 蓄熱式負荷設備の有無 無

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- ア 予定契約電力 2 2 k W

ただし、各月の契約電力は、その 1 月の最大需要電力と前 1 1 月の最大需要電力の内いずれか大きい値とする。

- イ 予定使用電力量 2 6, 3 9 1 k W h

（水戸渡河演習場月別電力量は別紙第 1 のとおり。）

- ウ 実績使用電力量等

- (ア) 最大電力 2 0 k W

（水戸渡河演習場月別最大電力は別紙 2 のとおり。）

- (イ) 使用電力量 2 6, 3 9 1 k W h

- a 夏季 6, 8 9 9 k W h

- b その他季 1 9, 4 9 2 k W h

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率 6 0 % とすること。

参照：「RE TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 供給電力が(3)の条件を満たすことを証明する資料の提出

乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を甲に書面で半期ごとに提出することとする。

（付紙 特定電源割当証明書様式例を参照）

(5) 使用期間

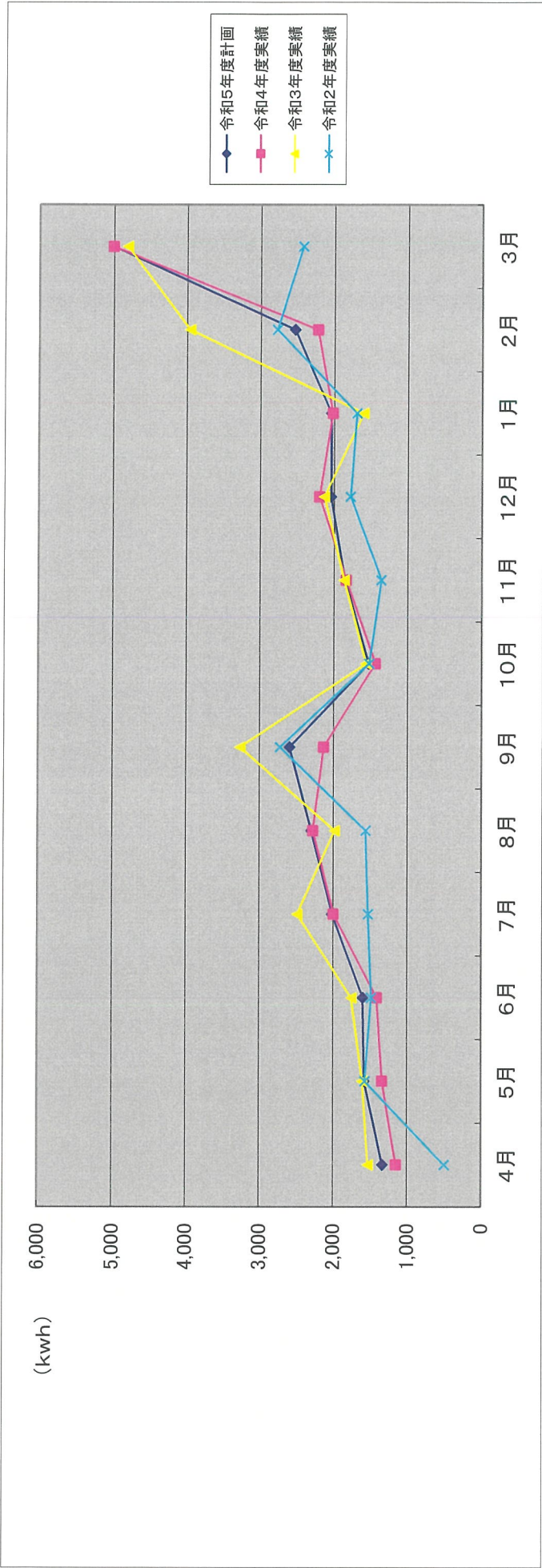
自令和 5 年 4 月 1 日 0 : 0 0 ～至令和 6 年 3 月 3 1 日 2 4 : 0 0

- (6) 電力量等の検針
 - ア 自動検針装置 有
 - イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
 - ウ 電力量計構成 電力需給用複合計器（普通級）
- (7) 需給地点
 - 需要場所における陸上自衛隊水戸渡河演習場に設置した第1号柱の開閉器電源側接続点
- (8) 電気工作物の財産分界点
 - 需給地点に同じ
- (9) 保安上の責任分界点
 - 電気工作物の財産分界点に同じ

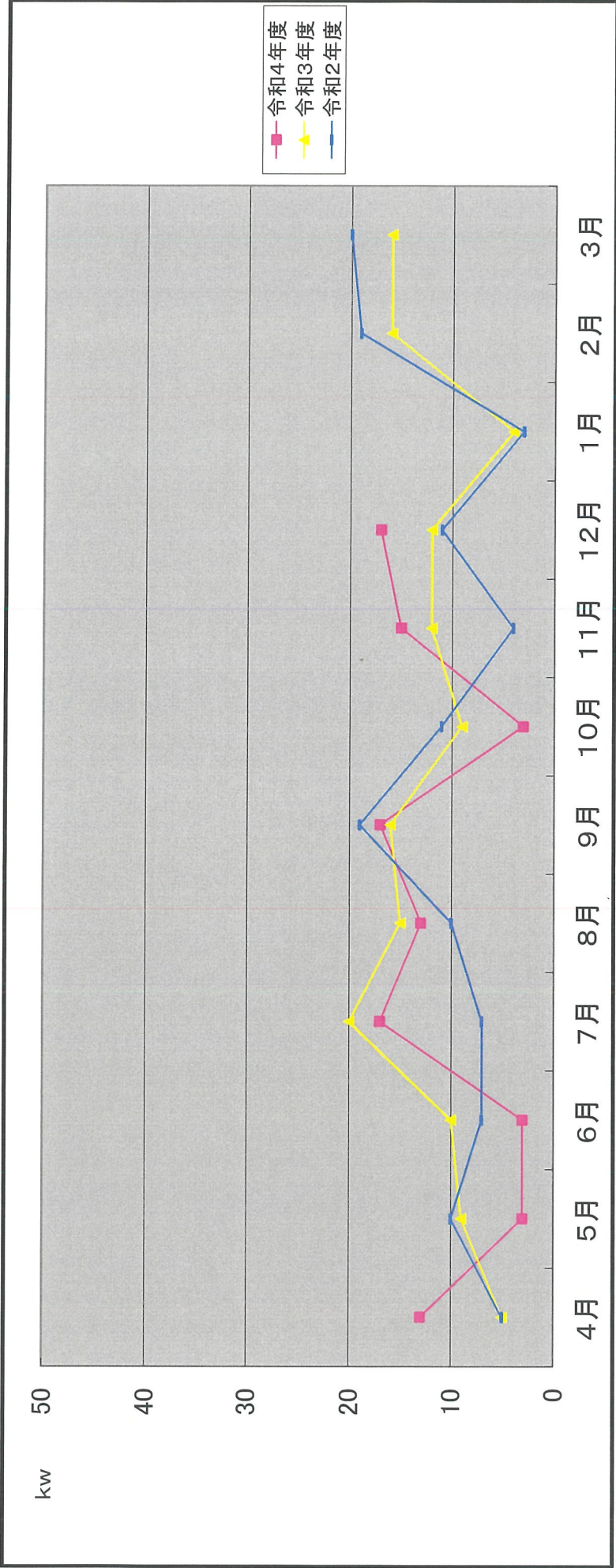
3 その他

- (1) 力率は使用期間中100パーセントを保持する予定
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃焼費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、関東管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- (4) その他、この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

水戸渡河演習場月別電力量(実績・計画)



水戸渡河演習場月別最大電力



最大電力 (kw)	年度最大値											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	令和4年度	13	3	3	17	13	17	3	15	17		
	令和3年度	5	9	10	20	15	16	9	12	12	16	16
令和2年度	5	10	10	7	7	10	19	11	4	11	3	20

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日

特 定 電 源 割 当 証 明 書

●●●●
〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報
お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 〇〇〇〇
需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間
〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	異種
再生可能エネルギー由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生可能比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生可能電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計(kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					

総計(kWh)

仕様書番号	9
部 隊 名	総務部管理課営繕班
作成年月日	令和5年1月23日

電気需給契約仕様書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊勝田小演習場で使用する電気
- (2) 需 要 場 所 陸上自衛隊勝田小演習場
茨城県ひたちなか市大字東石川 3 3 1 9
- (3) 業種及び用途 官公署（国家事務）

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給方式 交流 3 相 3 線式
- イ 供給電圧 6, 0 0 0 V
- ウ 計量電圧 6, 0 0 0 V
- エ 標準周波数 5 0 H z
- オ 電気方式 1 回線受電
- カ 蓄熱式負荷設備の有無 無

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- ア 予定契約電力 3 0 k W
ただし、各月の契約電力は、その 1 月の最大需要電力と前 1 1 月の最大需要電力の内いずれか大きい値とする。

- イ 予定使用電力量 6 7, 4 7 7 k W h
(勝田小演習場月別電力量は別紙第 1 のとおり。)

ウ 実績使用電力量等

- (7) 最大電力 3 0 k W
(勝田小演習場月別最大電力は別紙 2 のとおり。)
- (i) 使用電力量 6 7, 4 7 7 k W h
 - a 夏季 1 7, 2 6 5 k W h
 - b その他季 5 0, 2 1 2 k W h

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率 6 0 % とすること。

参照：「RE TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 供給電力が (3) の条件を満たすことを証明する資料の提出

乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を甲に書面で半期ごとに提出することとする。

(付紙 特定電源割当証明書様式例を参照)

(5) 使用期間

自令和 5 年 4 月 1 日 0 : 0 0 ～至令和 6 年 3 月 3 1 日 2 4 : 0 0

(6) 電力量等の検針

- ア 自動検針装置 有
- イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
- ウ 電力量計構成 電力需給用複合計器（普通級）

(7) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊勝田小演習場に設置した第1号柱の開閉器電源側接続点

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

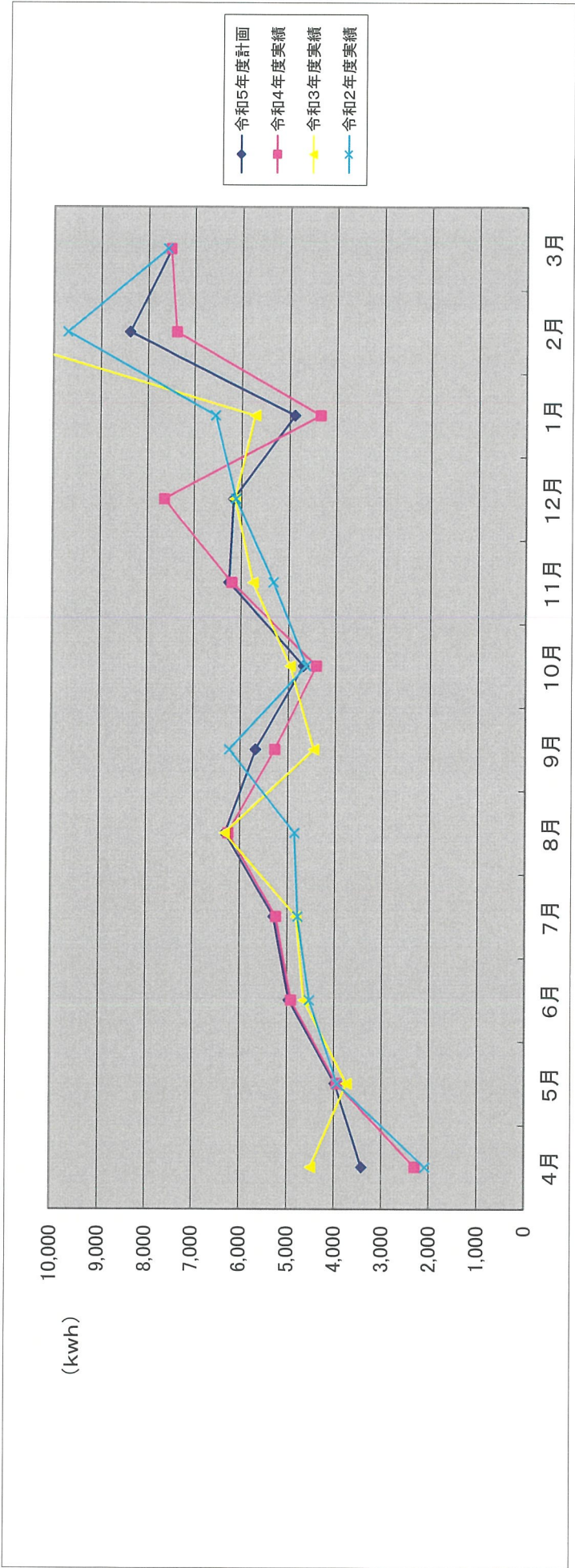
(9) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

3 その他

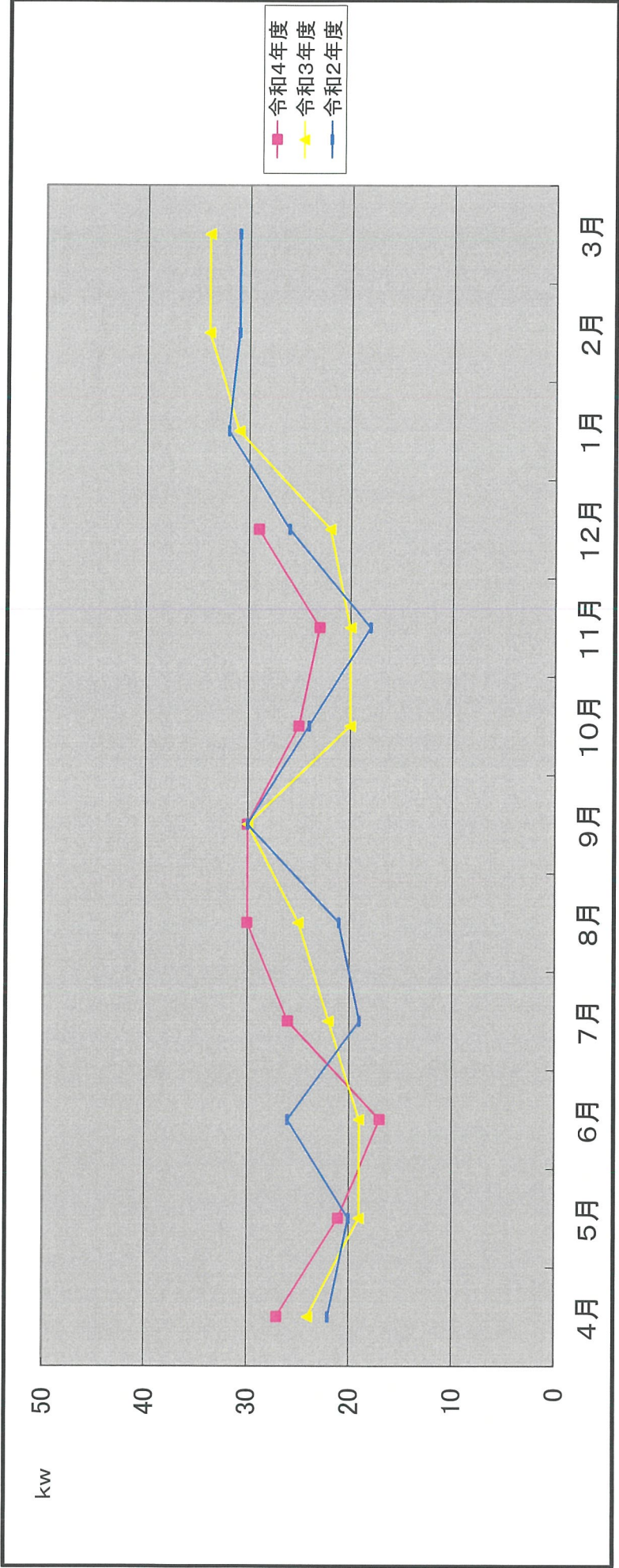
- (1) 力率は使用期間中100パーセントを保持する予定
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃焼費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、関東管内の一般送配電事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとする。
- (4) その他、この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

勝田小演習場月別電力量(実績・計画)



電力量 (kwh)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	令和5年度計画	3,416	3,980	4,960	5,286	6,304	5,675	4,680	6,249	6,162	4,887	8,378	7,500	67,477
	令和4年度実績	2,295	3,941	4,911	5,234	6,234	5,272	4,407	6,187	7,627	4,343	7,373	7,500	65,324
	令和3年度実績	4,499	3,730	4,642	4,812	6,318	4,456	4,964	5,746	6,138	5,721	11,653	13,193	75,872
	令和2年度実績	2,073	3,934	4,531	4,782	4,859	6,232	4,625	5,323	6,118	6,555	9,694	7,587	66,313

勝田小演習場月別最大電力



最大電力 (kw)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度最大値
	令和4年度	27	21	17	26	30	30	25	23	29			
	令和3年度	24	19	19	22	25	30	20	20	22	31	34	
	令和2年度	22	20	26	19	21	30	24	18	26	32	31	

總計 (kWh)

仕様書番号	10
部 隊 名	総務部管理課営繕班
作成年月日	令和5年1月23日

電気需給契約仕様書

1 概 要

- (1) 件 名 陸上自衛隊勝田小演習場（洗車場）で使用する電気（動力）
- (2) 需 要 場 所 茨城県ひたちなか市大字東石川1番地
- (3) 業種及び用途 官公署（国家事務）

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給方式 交流3相3線式
- イ 供給電圧 200V
- ウ 計量電圧 200V
- エ 標準周波数 50Hz
- オ 電気方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- ア 予定契約電力 17kW
- イ 予定使用電力量 12kWh
（月別電力量は別紙のとおり。）

ウ 実績使用電力量等

- 使用電力量 12kWh
- a 夏季 3kWh
- b その他季 9kWh

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率60%とすること。

参照：「RE TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 供給電力が(3)の条件を満たすことを証明する資料の提出

乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を甲に書面で半期ごとに提出することとする。

（付紙 特定電源割当証明書様式例を参照）

(5) 使用期間

自令和5年4月1日0:00～至令和6年3月31日24:00

(6) 電力量等の検針

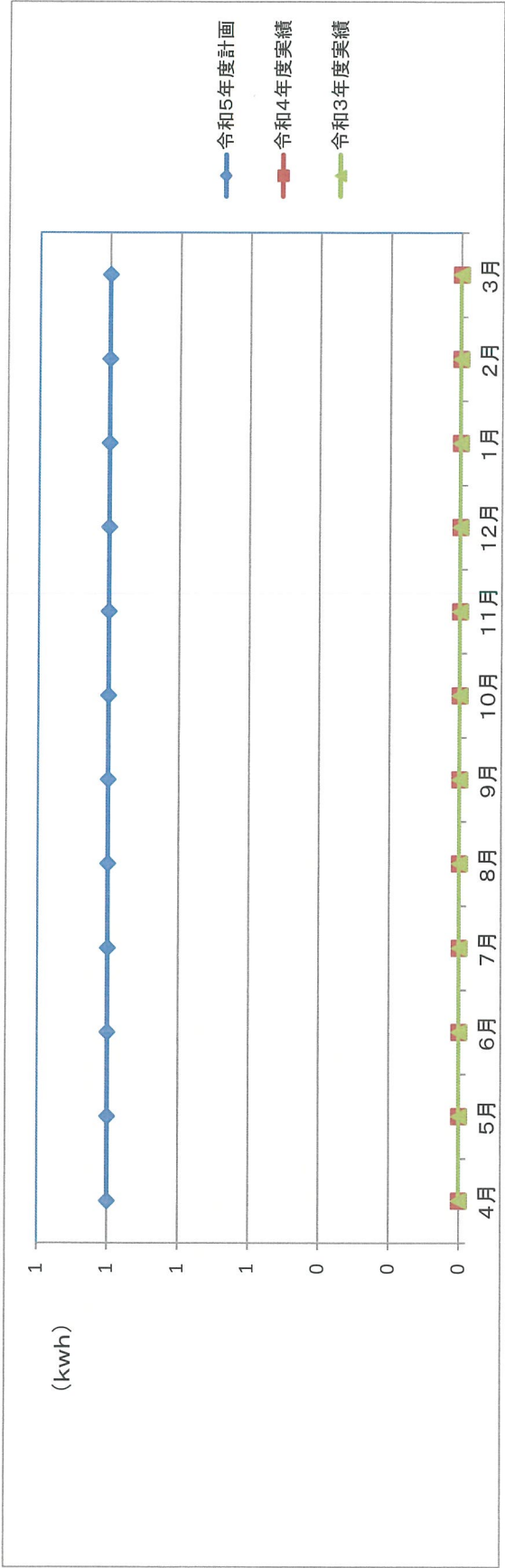
- ア 自動検針装置 無
- イ 電力会社の検針方法 訪問検針
- ウ 電力量計構成 電力量計（普通級）

(7) 需給地点

需要場所における自衛隊施設学校洗車場に設置した第1号柱の接続点

- (8) 電気工作物の財産分界点
需給地点に同じ
 - (9) 保安上の責任分界点
電気工作物の財産分界点と同じ
- 3 その他
フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

勝田小演習場洗車場(動力)月別電力量(実績・計画)



電力量 (kwh)	月別電力量(実績・計画)												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	令和5年度計画	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	令和4年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

特定電源割当証明書様式例

〇〇年〇月〇日													
特 定 電 源 割 当 証 明 書													
●●●●● 〇〇 〇〇 様 〇〇県〇〇市〇〇 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 〇〇年〇半期に以下の通り●●●●●に電力を供給したことをここに証する。 また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●●に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。 1 お客様情報 お客様番号 〇〇〇〇 需要施設名 〇〇〇〇 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇 契約電力 〇〇〇〇kW 2 供給期間 〇〇年〇月〇日～〇月〇日 3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生エネルギー由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再生エネルギー比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）					
1 再生エネルギー					
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)		
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇		
合計(kWh)					
2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）					
供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					
総計(kWh)					

仕様書番号	11
部隊名	総務部管理課営繕班
作成年月日	令和5年1月23日

電気需給契約仕様書

1 概要

- (1) 件名 陸上自衛隊勝田小演習場（洗車場）で使用する電気（電灯）
- (2) 需要場所 茨城県ひたちなか市大字東石川1番地
- (3) 業種及び用途 官公署（国家事務）

2 仕様

(1) 供給電気方式等

- | | |
|---------|----------|
| ア 供給方式 | 交流単相3線式 |
| イ 供給電圧 | 100/200V |
| ウ 計量電圧 | 100/200V |
| エ 標準周波数 | 50Hz |
| オ 電気方式 | 1回線受電 |

(2) 契約電力及び予定使用電力量

- | | |
|-----------|-------|
| ア 予定契約電力 | 6KVA |
| イ 予定使用電力量 | 12Kwh |
- （月別電力量は別紙のとおり。）

(3) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率60%とすること。

参照：「RE TECHNICAL CRITERIA」の要件

<https://www.there100.org/technical-guidance>

(4) 供給電力が(3)の条件を満たすことを証明する資料の提出

乙は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を甲に書面で半期ごとに提出することとする。

（付紙 特定電源割当証明書様式例を参照）

(5) 使用期間

自令和5年4月1日0：00～至令和6年3月31日24：00

(6) 電力量等の検針

- | | |
|-------------|-----------|
| ア 自動検針装置 | 有 |
| イ 電力会社の検針方法 | 遠隔自動検針 |
| ウ 電力量計構成 | 電力量計（普通級） |

(7) 需給地点

需要場所における自衛隊施設学校洗車場に設置した第1号柱の接続点

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

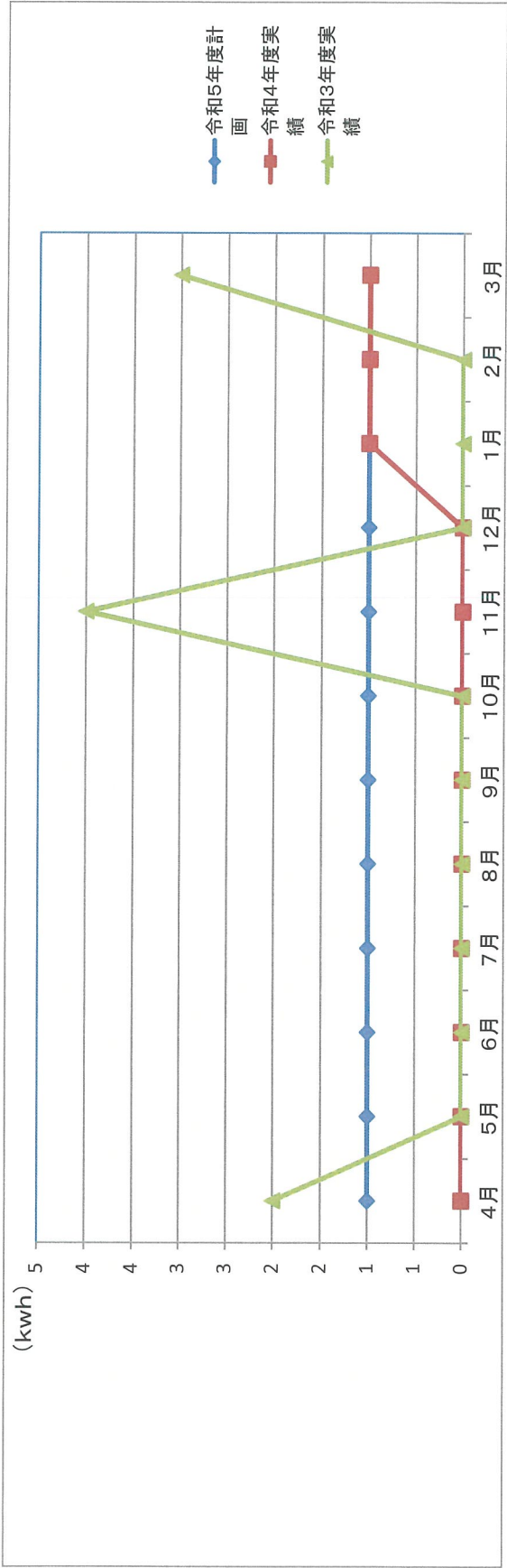
(9) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

3 その他

フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

勝田小演習場洗車場（電灯）月別電力量（実績・計画）



電力量 (kwh)													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	令和5年度計画	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	令和4年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
令和3年度実績	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	3	9

合計 (kWh)	
----------	--